

だて市政だより 災害対策号

【第62号】

平成24年7月26日発行

■甲状腺について 鈴木真一福島県立医科大学教授

甲状腺とは首ののど仏（甲状軟骨といいます）のやや下方に位置している、気管の前に蝶々が羽を拡げたように存在しています。健常成人では約20g程度と小さな臓器です。食物からヨード分を取り込み甲状腺ホルモンを作ったり、貯蔵しておく臓器です。甲状腺ホルモンは人の体の新陳代謝に関連し、多すぎると、甲状腺機能亢進症となり、脈が速くなったり、暑がりになり、汗が多く出て、手先が震えたり、食欲が進むのにもかかわらず痩せてきます。また、少なすぎると、甲状腺機能低下となり、寒がりになり、脈が遅くなり、だるく、気力がなくなり、食欲も低下し、全身がむくみます。いずれも甲状腺全体が腫れてきます。

甲状腺の病気には、ホルモンの上がり下がり他に、甲状腺自体にしこり（結節）を認めるものがあります。これには良性腫瘍と悪性腫瘍があります。思春期以降は女性に多く認められる疾患です。良性では甲状腺濾胞腺腫と腺腫瘍甲状腺腫があります。後者は甲状腺全体に多くのしこりを認めることがあります。

悪性腫瘍としては、甲状腺乳頭がん、濾胞がん、髄様がん、未分化がんと甲状腺にできる悪性リンパ腫があります。乳頭がんが最も多く約85%を占めています。濾胞がんは約10%、残りの髄様がん、未分化がん、悪性リンパ腫がそれぞれ2%程度と稀なものです。乳頭がんと濾胞がんをあわせて分化がんともいいます。2%の未分化がんが平均生存期間が約6ヶ月とがんのなかでも最もたちが悪いがんですが、95%と大半をしめる分化がんはがんのなかでももっとも進行が穏やかながんであり、10年生存率も95~96%です。

未分化がんは50歳以上の人にみられ、分化がんなどが治療されずに長く放置されていた場合に急激に発症します。甲状腺がんの特徴は女性に多いことと、年齢が高くなるほど進行する、という特徴があります。しかし、全体的には極めて進行が緩徐ながんであり、抗がん剤も無効であり、治療は手術で甲状腺を全部ないし半分ほど切除します。

小児甲状腺がんに関しては、成人のような検診は行われておらずはっきりしたデータはありませんが、一般的に年間100万人に1人程度といわれています。甲状腺がんで手術した人全体の割合でも19歳以下は0.1%、14歳以下では0.03%と極めて少ないものです。小児甲状腺がんは診断時には比較的進行しているように見えますが、専門医の適切な治療を行うことで大人と比べても長期の生命予後は良好です。広島、長崎の原爆やチェルノブイリ原発事故さらに頸部に対する放射線治療の経験から、放射線の影響によって甲状腺がんが発症することが知られています。いずれも100~200ミリシーベルト以上の高い線量を被ばくした人（被ばく時20歳未満であった人）に発症しています。

このような線量は今回の福島原発事故では想定されていませんが、福島県でも甲状腺の超音波検査が始まりましたので、その概要については次回お話しいたします。

甲状腺検査についての問い合わせ

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター
県民健康管理調査事務局 ☎549-5130
(9:00~17:00 土日祝日を除く)

■市内各地域の放射線測定結果

放射線測定値（市測定、★印は国測定）				（単位：マイクロシーベルト/時間）			
測定地点	7/23	7/18	7/13	測定地点	7/23	7/18	7/13
伊達総合支所 正面駐車場	0.35	0.30	0.30	下小国中央集会所 入口★	0.56	0.56	0.56
梁川総合支所 正面銅像前	0.29	0.28	0.24	岩代小国郵便局 国道路肩	0.78	0.71	0.71
保原本庁舎 正面駐車場★	0.36	0.39	0.39	末坂バス停留所 県道路肩	1.21	1.16	1.03
富成郵便局 県道路肩	0.72	0.68	0.71	大木バス停留所 県道路肩	0.49	0.50	0.51
富成沼田地区石名坂 屯所入口県道路肩	1.25	1.11	1.17	月館総合支所 駐車場	0.40	0.38	0.39
富成グリーンタウン タウン内公園	1.43	1.24	1.38	国道399号飯館村境 国道路肩	1.04	0.98	0.99
富成十区集会所 入口	1.79	1.87	1.86	月館相葎公民館 県道路肩	1.24	1.26	1.10
霊山総合支所 駐車場	0.60	0.50	0.54	掛田上組集会所 市道路肩	0.79	0.69	0.69
霊山パーキング 駐車場中央★	0.71	0.73	0.72	掛田日向前団地 集会所前	0.84	0.81	0.87
坂ノ上集会所 入口	0.88	0.88	0.92	県道臼石月館線飯館村境 県道路肩	2.68	2.65	2.63
八木平バス停留所 回転場中央	0.70	0.66	0.61	大柳字栃窪 市道路肩	1.02	0.89	1.04
小国ふれあいセンター 駐車場★	調整中	調整中	調整中				

☎市民生活部 環境防災課 ☎575-1228

■生活圏除染モニタリングについて

市では宅地などの生活圏の除染について、Aエリア（※）の除染業務を発注しましたが、現在、除染作業前のモニタリングを行っています。

線量を測定するのは、宅地と道路・側溝などです。

モニタリングは、除染する場所や手法を決定する上で大切な作業です。ご理解とご協力をお願いします。



※Aエリア

特定避難勧奨地点を含む放射線量の高い地域（保原町富沢、保原町柱沢、霊山町掛田、霊山町小国、霊山町石田東部・月舘町東部の約2,500戸）

☎市民生活部放射能対策課 ☎575-1003

■原子力損害賠償紛争解決センター福島事務所県北支所の開設について

文部科学省原子力損害賠償紛争解決センターは、原発事故による被害者の東京電力に対する損害賠償請求について、当事者間の和解の仲介を行います。このたび、できる限りきめ細やかな対応を行うため、新たに県北支所が開設となりました。

●場 所

福島市市民会館503号室（福島市霞町1-52）

●業務時間

平日9:00～17:00

●電 話

フリーダイヤル 0120-377-155（平日10:00～17:00）

●支所における業務

- ①口頭審理期日（仲介委員、申立人、東京電力の三者が面会し直接事情を伺う会合）の開催
- ②申立書の受領（東京事務所に転送し正式受理となります）
- ③和解の仲介手続きに関する相談（支所では申立の適否に関する相談、申立金額に関する相談等、法律相談を行うことはできません）

☎市民生活部市民生活課 ☎575-1126

■被害家屋調査受付は8/31まで

震災により被災した家屋の被害調査の受付は8月31日（金）で終了します。家屋に大きな被害を受け、調査が必要な人は期限までに申し込んでください。

なお、受付後の調査および判定までには日数を要しますのでご了承ください。

☎財務部税務課 ☎575-1235

■ホールボディカウンタ（WBC）による内部被ばく検査結果

市では平成23年10月から、子どもや妊婦などを対象に、健康不安の解消と長期にわたる健康管理の一環として、ホールボディカウンタ（WBC）による放射線内部被ばく検査を実施してきました。平成23年度に行った検査結果の集計がまとまりましたのでお知らせします。



立位式ホールボディカウンタ

●検査の仕組み

ホールボディカウンタ（WBC）での検査は、食事などによって体内に取り込まれた放射性物質から放出される放射線量を測定し、その値から内部被ばくの程度（預託実効線量※）を知るものです。

●検査結果

平成23年度に測定した9,305人全員が健康に影響が及ぶ数値ではありませんでした。

預託実効線量（※）が1ミリシーベルト未満の人は9,301人(99.96%)であり、1ミリシーベルト以上の人については、今後も追跡調査を行っていきます。

※預託実効線量

体内に取り込んだ放射性物質について、物理的半減期や生物学的半減期（尿や便により体外に排出されること）を考慮して、一生の間（成人では50年間、子どもでは70歳まで）に体内の放射性物質から受けると思われる内部被ばく線量

●検査の状況（平成23年度末現在）

対象者区分	対象者数(人)	受検者数(人)	受検率(%)
妊 婦	352	232	65.91
乳幼児の保護者	2,904	1,227	42.25
小学生	3,601	3,543	98.39
小学1、2年生の保護者	1,089	1,013	93.02
中学生	2,025	1,988	98.17
高校生	2,093	1,269	60.63
特定避難勧奨地点のある地区の人(※)	88	33	37.50
計	12,152	9,305	76.57

※特定避難勧奨地点のある地区で、積算線量計（ガラスバッジ）による外部被ばく線量の測定結果が比較的高い値を示した人の世帯員

●検査結果について、伊達市健康管理アドバイザーの宍戸文男氏（福島県立医科大学放射線教授）からは以下のコメントをいただいています。

平成23年度に行った内部被ばく検査の測定結果からは、健康に影響が心配されるレベルの数値の人はいませんでした。

なお、今後の日常生活については以下の点に注意してください。

- ・ 国で定めた規制値を超える食物などを食べ続けないこと。
- ・ 汚染土が身体や被服に長時間付着することがないように清潔に注意して生活すること。

■県による出荷(販売)用農産物のモニタリング調査結果

県による伊達市産の出荷(販売)用農産物のモニタリング検査結果(7月4日～7月17日)をお知らせします。

(単位:ベクレル/kg)

種別	品目	採取日	セシウム	品目	採取日	セシウム
農産物	タマネギ	7/3	—	スモモ	7/6	26
	ブルーベリー	7/3	24	スモモ	7/6	35
	ブルーベリー	7/3	110	スモモ	7/6	46
	ブルーベリー	7/3	76	スモモ	7/6	10
	ブルーベリー	7/3	6.8	スモモ	7/6	16
	ブルーベリー	7/4	5.7	スモモ	7/10	19
	ブルーベリー	7/4	13	スモモ	7/10	—
	ブルーベリー	7/6	3.9	モモ	7/6	5.5
	ブルーベリー	7/6	3.5	モモ	7/6	11
	トウモロコシ	7/4、6、9、10	—	モモ	7/6	—
	パレイショ	7/4	—	キュウリ	7/10	—
	ニンニク	7/4	—	カボチャ	7/10	—
	ネクターン	7/4	8.5	サヤインゲン	7/10	—
	トウモロコシ(施設)	7/6	—	ツルムラサキ	7/10	—
	ナス	7/6	—	ブドウ(施設)	7/10	—
	スモモ	7/6	23			
畜産物	牛肉	7/11	—	鶏卵	7/13	—

【表記について】

セシウムは134と137の合算値です。

「—」というのは、セシウム含有量を検出できる数値以下だったことを示します。

●ブルーベリーの収穫自粛について

保原町で生産されたブルーベリーから、食品衛生上の基準値を超える放射性物質が検出されました。当分の間、保原町で生産されたブルーベリーについては、収穫を差し控えるようお願いいたします。

☎産業部農林課 ☎577-3173、福島県環境保全農業課 ☎521-7453

■井戸水のモニタリング検査結果

下記の地点の井戸水からは、放射性ヨウ素・セシウムは検出されていません。

測定地点(採取日7/2～7/11)					
梁川	大関	塩田、台、東中沢、田中	五十沢	滝沢	
	二野袋	志津	東大枝	住吉	
	梁川	清水町			
霊山	石田	岩崎	掛田	川尻内、辻向、西裏	
	大石	藤本	下小国	稲場	
保原	所沢	関畑	柱田	武士沢、田向	
	上保原	内山台、西向	大柳	山寺	
	富沢	稻荷内	保原	11丁目、宮内町、大和	
月舘	布川	竹ノ内、新屋敷	糠田	屋敷	
	御代田	岩内			

※検出下限値(検出可能な最少の量)は、1ベクレル/kgです。

☎市民生活部環境防災課 ☎575-1228

発行：伊達市災害対策本部(保原本庁舎3階) ☎575-1003